

地区だより

VOL 29 1996.10.15

発行 西湘放射線技師会

丹沢山系の山々も秋の色に衣替えを始めました。
会員の皆様もご健勝のこととお慶び申し上げます。

当技師会も、昨年から今年にかけて会員の移動が
かなりの施設でありました。当地区で新たな一步を
踏み出す新入会員の皆さん、また勤務を地区内外に
変わられた会員の皆さん、それぞれ思いも新たな気
持ちで頑張っている事と思います。

新会員の皆さんには今後、会の行事や会員との横
のつながりを持って頂くために、会員個々が暖かい
気持ちを持って協力しあっていききたいものです。

これから、会の行事がまだいくつか予定されてお
ります、会の活動を盛り上げて頂くためにも会員各
位のご協力とご参加を願っております。

西湘放射線技師会副会長 千葉 良助



地区委員会報告

日時：平成8年9月12日（木） 18：30～21：00

場所：神奈川県放射線技師会 会議室

（理事会報告）

1) 放射線学術大会について

平成9年1月19日横浜西公会堂にて行います。落前会長の退官記念講演、東京大学の草間先生の講演を予定しています。

2) 神奈川学術振興フォーラムの開催のお知らせ

日時：平成8年11月9日（土） 10日（日）

場所：『湯河原万葉荘』 参加費：10000円

プログラム：『保守管理の現状』『私たちの望む技師会』

『車社会と走行テクニック』 共催：県央地区技師会

参加申込者は技師会事務所に申し込んで下さい。

3) 特別社会人コースに関する調査について

鈴鹿医療科学技術大学における社会人コースを今後も継続することと、新たな受験対象者の拡大確保を希望して、会員の意識調査を実施する

4) 1万人ウォークへの参加について

10月6日（日）に行われる、健康ウォークに多数の参加があった

（学校問題について）

『横浜市北部地域中核病院整備事業における診療放射線技師専門学校併設計画に対する反対文』を提出した

（技術学会神奈川支部の動きについて）

技術学会本部の方針により各県技術学会支部を広域支部に編成し直している
神奈川支部も平成9年より新関東支部として編成し、神奈川支部は解散する

（未入会技師の入会促進について）

各地区の勤務技師の把握、未入会技師の入会の働きかけを展開

地区委員 岩倉

春季学術講演会の報告

商品説明

「イオメロンシリンジ」

エーザイ製薬

特別講演

「造影剤の選択と用法について」

鶴ヶ峰病院 内科

田中 卓雄先生

恒例の学術講演会を6月26日(水)に小田原市保健センターにて会員36人の出席で18:30より行いました。エーザイ製薬から「イオメロンシリンジ」の商品説明の後、特別講演として鶴ヶ峰病院の田中先生より「造影剤の選択と用法について」の題名で講演をして頂きました。今回はCT等の検査で身近に関わり、しかも一歩間違えば重大な事故になりかねない造影剤の講義ということで、皆さん真剣な様子で聞かれていたようです。今まで造影剤の副作用、使用方法について何回か勉強する機会があり充分理解するつもりでしたが、今回の講演で造影剤の使用マニュアルをもう一度見つけ直し、考え直していく必要があるのではないかと思います。

秋季学術講演会のご案内

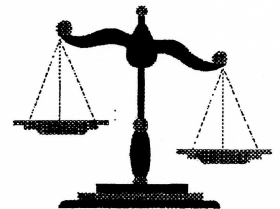
日時 11月14日(木) 18:30~20:30

場所 小田原市保健センター 大ホール

演題 憧れの第一歩 自分らしく生きる“1秒の重さ”

日本TVアナウンサー

石川 牧子先生



上記の通り、今回は文化講演を予定しています。又、症例報告も行う予定です。ぜひ皆様お誘いの合わせの上ご出席をお願いします。

学術 大内

医療法人 尽誠会

山近記念総合病院

徳安 本日はお忙しい中を私どもの取材にご協力いただきましてありがとうございます。

今回は、『病院訪問』の形をかえまして、各施設の会員の声を聞いていただくという主旨でインタビュー形式にさせていただきます。

あいにく、宗像室長が仕事の都合で同席できないとのことで小宮技師長よりよろしくお願い致します。

小宮 よろしくお願い致します。

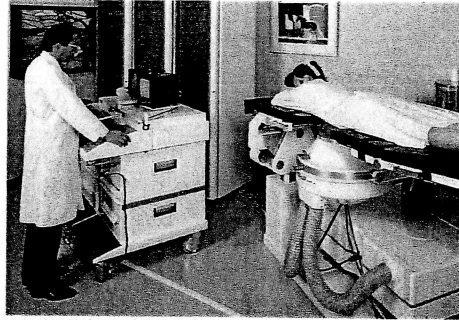
まず、当院もこの地に有床診療所として昭和31年に開設して以来はや40周年となり、今年6月に「尽誠会山近記念総合病院」となりました

佐藤 小田原の川東地区の救急対応施設としては一番の総合病院となっていますが、放射線室の歴史からお話いただけますか。

小宮 私の知っている範囲では昭和54年に全身用CTが入り、他院の患者さんも依頼が殺到し連日夜8時すぎまで、あるいは日曜日も出勤して撮影していたそうです。



CRは昭和62年に稼働しましたが当初導入にあたっては内科や整形外科から写真が小さい等の意見が出て



●体外衝撃波結石破砕装置

今でもKUBはコンベで撮影しています。
徳安 CRの画像処理に専任技師をつけばいいと思いますが。

小宮 確かにより良い診断情報が得られるとは思いますが人件費の問題もあり難しいところです。

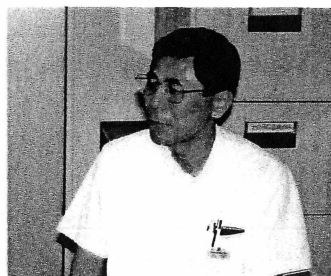
小宮 その次にCTをヘリカル化したのが大きな点でそれにより3Dの画像が出せるようになりO P eの参考資料として使用しています。

MRは島津の1.0テスラで稼働して6年が経過しています。画像処理のソフトが進歩して、当院で最近行っているのは造影剤を使用しないで膵管や総胆管を描出し、ERCPやDICでいままで描出出来なかった症例に効果をあげています
佐藤 技師はそれぞれ専任でついているのですか。

小宮 夜はオンコール体制で対応しているため各技師が一通り各パートでこなせないと救急対応できないため、一般撮影からCTまでは1週間ごとのローテーションでMRだけは専任制をとっています。

徳安 技師さんの教育体制はいかがでしょうか。

山近記念総合病院 技師長 小宮 邦雄
 地区だより 編集担当 佐藤 英俊
 徳安 俊二



小宮 毎月1回は勉強会を行うようにはなっています、またこれは室長の方針でもあるのですが、毎日、放射線室の朝礼を5分か10分くらい必ず行い、その日の日の業務連絡、問題点等を話し合っています。

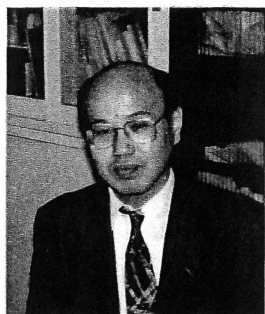
佐藤 患者さんの接遇等で特に注意している点があれば聞かせて下さい。

小宮 当院の放射線室は男ばかりで、荒っぽい印象をうけがちですが、だからこそ患者さんに対する思いやりを心がけて仕事をしています。

まず、放射線室に入って撮影し、終わって出ていかれるまで、患者さんから目を離さないで、機械にぶつかったり撮影台から落下することのないように注意することや、患者さんに声をかけてあげること、医師の前では話せなかった体の症状や、話を聞いてあげる事で安心する場合もあります。

佐藤 そうですね、緊張している患者さんにとっての暖かい一言はありがたいですね。

小宮 私自身も50を過ぎまして、若い時の体力もなくなってくると、ようやくおとしよりの気持ちが理解できるようですね。これからの技師さんは、MRやCR等だれが撮影しても良い画像が出る分、その余った



労力を患者さんの気配りに向けていく時代になってきたと思います。

またそれに続くことかと思いますが当院の場合、自分の勤務場所は自分達で掃除をしています。

これは放射線室で言いますと、自分達が一番汚れている場所を知っていると、機械の下にネジや部品が落ちていた場合、故障や事故を未然に防ぐ意味もあるのです。

患者さんの側に立って仕事をする、簡単なようでなかなかむずかしいことですが、医療人としての基本姿勢を失うことなくより良い医療技術を提供していきたいですね。

徳安 そうですね、小宮技師長のお考えは病院全体の理念であるというのが今日病院を訪問してよく解りました。これからも、頑張ってお仕事を続けて下さい。

病 院 滄 華

- 昭和31年3月 有床診療所・山近外科胃腸科医院開設 8床
- 昭和35年 山近病院に変更
- 外科・産婦人科 37床
- 昭和37年 医療法人 尽誠会 山近病院設立認可 49床
- 昭和46年 現中央棟増築
整形外科開設 84床
- 昭和58年 外来・手術棟増築 117床
- 昭和62年 整形・リハビリ棟増築
泌尿器科開設 145棟
- 平成3年 外来・手術室・MRI室等の東棟増築
- 平成8年5月 許可病床数152床
- 平成8年6月 医療法人 尽誠会山近記念総合病院に名称変更

☎ 掲 示 板 ☎

平成8年10月10日現在

会員数	本会会員数 85名	賛助会員数 20社
新入会員	小沢病院 国立療養所箱根病院	富田 純一 田村 久雄
勤務先変更	循環器中町クリニック 小田原循環器病院	大内 三次 (小田原循環器病院) 松沢 聡 (小田原市立病院)
退 職	中静 恒	
転 出	国立療養所箱根病院	福島 均

☎ お知らせ ☎

本年のレクリエーション ボウリング大会が、下記日程で行われます。

日時 平成8年10月29日(火曜日) 18:00 受付
18:30 開始

場所 小田原ボウルナック ナックビル5階 ☎0465-23-1885

会費 6000円(パーティー代含む)

出・欠席の連絡はがきを返送されていない方は、至急ご返送下さい。
福利厚生担当

小田原医師会乳癌部会・日本シェーリング共催 学術講演会

日時 平成8年10月24日(木曜日)

18:45 MRI造影剤「マグネビスト」紹介

19:00 講演会 「腫瘍診断の新しいピクス MRマンモグラフィー」

聖マリアンナ医科大学放射線科 高原 太郎 先生

20:00 質疑並びに実施指導

場所 小田原医師会衛生会館 第一教室 ☎0465-24-0409

編集後記 今年も暑い夏が過ぎ、また秋の訪れと、季節の移り変わりが目まぐるしく、
四季の彩りを楽しむゆとりがなくなっているようです、年末ももうすぐです。
一年間の総決算、仕事に遊びにもうひと頑張りして下さい！ とく